

# 新幹線プレス

2012年12月19日 No.87

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

## 安倍自民党、早くも憲法改悪に触手を伸ばす!!

今回の選挙で勝利した安倍自民党は、「維新の会」「みんなの党」と連携し、憲法改を容易にできるように、「憲法96条」改正に意欲を示しています。

## 自民党の勝利は民意なき勝利だ!!

しかし、今回の選挙で自民党に投票したのは全有権者のうち[小選挙区24%][比例代表15%]でしかありません。

つまり、民意が自民党に期待しているのではなくて、政治に対するニヒリズムが自民党を勝たせたのにすぎません。

## 憲法改悪反対のための広範な戦線をつくろう!!

こんな安倍自民党の思うままに、この国の右傾化を許すわけにはいきません。憲法改悪反対のために、私たちがこの選挙戦で培った多くの団体やまじめな人たちとの信頼関係をさらに深め広範な戦線づくりのために奮闘しましょう!!

東京新聞 2012年12月18日

### 改憲手続き規定

# 憲法96条改正に意欲

## 安倍総裁「維新、みんなと連携」



安倍総裁

自民党の安倍晋三総裁は十七日、党本部で記者会見し、改憲の手続きを定めた憲法九六条について「日本維新の会、みんなの党とは基本的に九六条改正で

一致できる」と、見直しに向け三党で連携を目標とする考えを示した。維新幹事長の松井一郎大阪府知事は大阪市内で記者団に、九六条改正への協力を自民党が求めた場合の対応について「賛成する」と明言した。自民、維新の会、みんなの党とは基本的に九六条改正で

の二を超えている。安倍氏は記者会見で改憲の発議に衆参それぞれ三分の二以上の賛成を必要としている九六条について「三分の一を超える国会議員が反対すれば、国民が憲法を変える議論すらできないのはハードルが高すぎる」と強調した。

憲法96条問題 憲法96条は憲法改正手続きについて規定。改憲には衆参両院とも総員の三分の二以上の賛成で国会が発議し、承認には「国民投票で過半数の賛成が必要」としている。自民党など改憲肯定派は、両院の「三分の二以上」という発議要件が厳しすぎるため改正がなかなか実現できないとして、手始めに96条を改正し「両院の過半数」の賛成で改正を決議できるように条件を緩和、より抜本的な改憲につなげる環境整備を図るつもりとしている。

外交では、オバマ米大統領の二期目の体制が整い始める一月下旬から二月までの間に訪米したい意向を明らかにした。

日銀に対しては、新内閣で日銀と物価上昇率2%目標を定める政策協定を結ぶ意欲を示した上で、十九日から二十日の金融政策決定会合に向け「選挙結果を十分に受け止めて、適切な判断をしてみたい」と政策判断を求めた。

安倍氏は二十六日の特別国会で安倍内閣が発足すると明言。新内閣を外交、経済、教育を立て直す「危機突破内閣」と命名した。

人事では、石破茂幹事長を統投させる方針を、正式に発表した。